



2019 年度検討テーマ

「投薬プロセスにおける安全対策 ～アレルギーや副作用の情報共有と対策～」

認定病院患者安全推進協議会に参加している施設の安全管理担当者が、アレルギーについて基本的な事項を振り返り、その対応における自施設での現状を評価し、他施設の情報を共有しつつ自施設の事情に合った取り組みができることを目標とした。

部会員一覧

(敬称略・五十音順)

◎＝部会長、○＝副部会長

赤木 晋介○	公益財団法人大原記念 倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
川井 信孝◎	埼玉医科大学国際医療 センター
菅野 浩	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院
北野 勝也	市立ひらかた病院
佐藤 みづほ	独立行政法人国立病院 機構村山医療センター
高橋 香織	社会医療法人財団 石心会 川崎幸病院
塚原 みどり	伊勢崎市民病院

活動報告

セミナーの実施

- ・ 第1回セミナー
7月30日開催（教育講演+GW形式、東京）
> [開催報告](#)
- ・ 第2回セミナー
12月6日開催（シンポジウム形式、神奈川）
> [開催報告](#)

成果・発表内容等

- ・ 第1回・第2回セミナーを踏まえた報告書
> [2019年度薬剤安全部会活動成果レポート 投薬プロセスにおける安全対策——アレルギーや副作用の情報共有と対策](#)

総括

2019年度はテーマに添って2回の薬剤安全セミナーを開催するとともに、それらの内容を取りまとめた活動成果レポートを作成した。それぞれの内容については、開催報告や活動成果レポートに詳述されているのでご覧いただきたい。

当部会の活動を通じ、参加施設の安全管理担当者においては自施設の取り組みを積極的に披露し、他施設の良い点はすぐさま取り込もうと切磋琢磨の気宇が感じ取れ、日頃より高い安全意識と使命感を持って活動している様子を伺い知ることができた。

引き続き次年度はテーマを変え、参加施設の皆様と共により安全で安心な薬剤管理が学べるよう有意義な部会活動を行いたい。

(部会長・川井 信孝)